製品認証情報

Complies with
IMDA Standards
DA108470

1.3-2.0
W

The power delivered by the charger must be between min 1.3 Watts required by the radio equipment, and max 2.0 Watts in order to achieve the maximum charging speed.

R 210-240779

Li-ion

CMIIT ID：24J99Z05B834

Product：TWS Bluetooth Earphone
Model name: FI-ZE5DPLTW
FCC ID：2AX2R-ZE500

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try

to correct the interference by one or more of the following measures:

-- Reorient or relocate the receiving antenna.
-- Increase the separation between the equipment and receiver.
-- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
-- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions (1)this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

ZE500

取扱説明書

final

同梱品

イヤホン本体

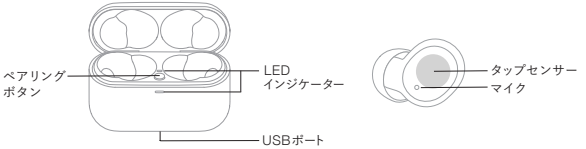
充電ケース

イヤーピース

クイック
マニュアル

ダスト
フィルター

各部の名称



ご使用の前に

左右のイヤホンを充電ケースから取り出し、イヤホンに貼付されている絶縁シールを剥がしてください。

充電する

充電ケースを充電する：

以下のUSB充電の推奨環境に基づき、充電ケースを充電してください。充電中は充電ケース外側のLEDインジケーターが充電ケースの電池残量に応じて、下表のように点灯します。

電池残量	充電ケース外側のLEDインジケーター
20％未満	橙のLEDがゆっくり点滅
21～99％	白のLEDがゆっくり点滅
100％	白のLEDが点灯

※充電用ケーブルは付属しておりません。市販のUSBケーブルをご使用ください。

【USB充電の推奨環境】

USB充電器：出力電流0.5A（500mA）以上が供給可能な市販のUSB充電器
USBケーブル：USB Type-Cケーブル（USB規格準拠品）

イヤホンを充電する：

充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホン本体の電源がOFFになり、充電が開始されます。ふたを閉じた直後約3秒間は、充電ケース外側のLEDインジケーターが充電ケースの電池残量に応じてP.4の表のように点灯または点滅します。

ワイヤレス充電する：

本機はワイヤレス充電に対応しています。充電ケースのふたを閉め、LEDを上に向けた状態で、ワイヤレス充電器の中央に置いて充電してください。ワイヤレス充電について詳しくは、お持ちのワイヤレス充電器の取扱説明書をご確認ください。

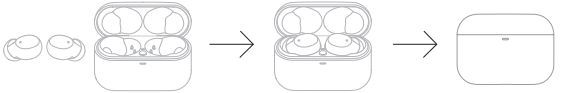
電源をONにする

充電後、充電ケースのふたを開けると、自動的にイヤホンの電源がONになります。ふたを開けた直後約3秒間は充電ケースの電池残量に応じて充電ケース外側のLEDインジケーターが下表のように点灯または点滅します。

※充電ケースのふたを開けても充電ケース外側のLEDインジケーターが点灯しない場合、充電ケースの電池残量が0％になっているので、充電ケースを速やかに充電してください。このとき、充電ケースのふたを開けてもイヤホン本体は自動的に電源がONにならないので、充電ケースに充電用のケーブルを挿入して充電が行なわれている状態で充電ケースからイヤホン本体を取り出してください。

充電ケースの電池残量	充電ケース外側のLEDインジケーター
1％未満	橙のLEDが速く点滅
1 ～20％	橙のLEDが点灯
21 ～100％	白のLEDが点灯

電源をOFFにする



充電ケースの電池残量が十分な場合、イヤホンを充電ケースに収納してふたを閉めると、イヤホン本体の電源がOFFになり、充電が開始されます※1。ふたを閉じた直後約3秒間は、充電ケース外側のLEDインジケーターが電池残量に応じてP.4の表のように点灯または点滅します。

※1 充電ケースのふたを閉じた直後、橙のLEDインジケーターが速く点滅する場合は充電ケースの電池残量が残りわずかのため、イヤホンへの充電は行われません。

※イヤホンを充電ケースに収納しても、イヤホン本体のLEDインジケーターが点灯しない場合は、充電ケースの電池残量が0％になっているので、充電ケースを速やかに充電してください。このとき、イヤホン本体を充電ケースに収納しても、自動的に電源はOFFにならないので、充電ケースを充電した状態、もしくは充電が完了してからイヤホン本体を充電ケースに収納してください。

ペアリングする

お手持ちのスマートフォン等の機器と初めて接続する場合は、ペアリングを行なう必要があります。
次回イヤホンの電源をONにすると、前回接続していた機器に自動的に接続されます。

本機を初めてご使用になる場合:

1. 充電ケースのふたを開けると、自動的に電源がONになった後、ペアリングモードに移行します。このとき、充電ケース内側のLEDインジケーターが点滅します。
2. スマートフォン等のBluetooth機能をONにし、画面に「final_ZE500 ASMR」が表示されたら選択します。接続する機器の画面に「final_ZE500 ASMR 接続済み」※1と表示されましたらペアリングは完了です。

ペアリングをやり直す場合・2台目以降の機器とペアリングする場合:

1. 充電ケースのふたを開けて、イヤホン本体を充電ケースに収納した状態で、充電ケースのペアリングボタンを2回押すとペアリングモードになります。このとき、充電ケース内側のLEDインジケーターが点滅状態となります。
2. 接続したいスマートフォン等の機器のBluetooth機能をONにし、ペアリングを行なってください。

※1: スマートフォン等の機器によって表示が異なる場合がございます。

タップセンサー操作

		L	R
音楽	再生	2 回タップする	
	一時停止	2 回タップする	
着信	着信受話	2 回タップする	
	通話終了	2 回タップする	

※本機はタップセンサー(加速度センサー)を搭載しており、就寝中の誤操作による再生の中断が起きにくい設計となっております。従来のタッチセンサーと異なり、振動による検知を行なっており、お耳の形状によっては振動を検知しにくい場合があります。指でイヤホン本体をトントンとタップしていただき、効きやすいポイントをご確認ください。

片耳モードについて

本機は片耳での使用に対応しております。ご使用になるスマートフォン等の機器とペアリングを一度行なっていただき、どちらか片側のイヤホン本体を充電ケースに収納した状態で、もう片側のイヤホン本体を取り出すことで、自動的に片耳モードで接続が完了します。片耳モードでは、片耳で使用していても違和感の少ない、ステレオ信号の左右のチャンネルがミックスされた音を聞くことができます。

専用アプリ「final ZE500 for ASMR」について

「final ZE500 for ASMR」は、本機を自分仕様にカスタマイズできる専用アプリです。本機とペアリングする端末にダウンロードしていただくことで、以下の機能をご使用いただけます。ぜひダウンロードのうえ、本機と併せてご活用ください。

ダウンロード

・タップ操作と音声ガイダンスの有効/無効を設定可能な「ASMRモード」

・音量レベルに応じてより細かく音量ステップを変更可能な「ボリュームステップ最適化」

・タップ操作のON/OFF、音声ガイダンスの音量設定が可能な「各種設定」

・アプリの表示言語を選択可能な「アプリ言語設定」

・NEWS配信

・ファームウェアアップデート

リセット方法について

ペアリングがうまくいかなかった場合や、予期せぬエラーが発生して正しく動作しない場合は、以下の手順でイヤホン本体をリセットしてください。リセット完了後、再度ペアリング操作をお試しください。

1. 電池残量が十分な充電ケースに左右のイヤホンを入れた状態でペアリングボタンを10 秒程度押し続け、充電ケース内側のLEDインジケーターが速く点滅したら離します。
2. 一定時間経つと自動的にスマートフォン等の機器とのペアリングモードに移行し、充電ケース内側のLEDインジケーターがゆっくり点滅します。この状態でリセットが完了です。
3. リセットが完了すると、工場出荷時の状態となり、イヤホン側に記憶されていたスマートフォン等の機器とのペアリング情報も削除されます。そのため、スマートフォン等の機器で本機のペアリング情報を削除したうえで、再度ペアリングをやり直してください。

※アプリで設定可能な「ASMRモード」「ボリュームステップ最適化」「音声ガイダンス音量」「タップ操作ON/OFF」もリセットされます。

イヤーピースについて

低音を感じにくい、高い音が耳障りに感じる場合は、イヤーピースの装着が合っていない可能性があります。イヤホンを設計通りの音質で楽しむためには、イヤーピースを正しく装着し、耳道内が密閉された状態で使用することが重要です。正しく装着するために以下の方法をお試しください。

・装着に違和感を感じる場合には、Sサイズや Lサイズも試してみる。
・耳道の大きさは同じ人でも左右で異なりますので、左右で異なるサイズのイヤーピースを試してみる。

※イヤーピース着脱方法はユーザーガイド動画「装着方法」をご参照ください。

Video Guide

安全にご使用いただくために

本項目には製品を安全にご使用いただくための重要な注意事項が示してあります。ご使用の前によくご確認ください。

⚠危険	この表示の注意事項を守らないと使用者が死亡または重傷を負います。
⚠警告	この表示の注意事項を守らないと使用者が死亡または重傷を負う原因となります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと使用者が軽傷または周囲に物的損害を与える可能性があります。

⚠危険

火災 感電

火災・感電・発熱・発火・液漏れ・破裂・誤飲により
死亡や失明、大けがの原因になる可能性があります。

禁止 湿気や埃の多い場所、直射日光が当たる場所、車の中など高温になる場所での使用・保管・放置をしないでください。本体の異常な発熱や液漏れ、破裂の原因になります。

禁止 充電ケースまたはUSBケーブルが濡れた状態で充電をしないでください。ショートによる異常な加熱や故障の原因になります。

禁止 火の中に入れないでください。
液漏れや破裂により、怪我や周囲汚損の原因になります。

分解禁止 分解しないでください。
あらゆる故障の原因になります。

禁止 イヤホン本体もしくは充電ケースから液体が漏れていることを確認した場合、もしくは異臭・発熱がある場合には、直ちに使用を
中止し、液体には触らないでください。また近くに火気及び可燃物があるときは速やかに遠ざけてください。

⚠警告

火災 感電　火災・感電・発熱・発火によりやけどや大けがの原因となる可能性があります。

禁止　自動車やバイク、自転車などの運転中に本機を使用しないでください。交通事故の原因になります。

禁止　充電ケース内部に水や異物を入れないでください。充電ケースは防水ではありません。水や異物が入った場合、火災や感電の原因になります。万が一、水や異物が入った場合は、直ちに使用を中止してください。また、充電ケースの端子部に異物が付着すると発熱や火災の原因となりますので、定期的に異物の付着が無いかをご確認ください。

禁止　踏切や横断歩道、駅のホームなど、周囲の音が聞こえないと危険な場所で使用しないでください。本機の音量を上げると周囲の音が聞こえにくくなります。

禁止　本機を布団などで覆った状態で充電しないでください。熱が籠もることで異常な発熱を起こし、火災の原因になることがあります。

⚠注意

怪我や周囲の家財に損害を与える可能性があります。

禁止　子供や監督を必要とする方などの手の届くところには置かないでください。本機は磁石及び電池を使用しています。小さな部品を飲み込むと窒息の危険性や内臓を傷つけるなど深刻な症状を引き起こす恐れがあります。

禁止　医療機関内や医療機器を使用している方の近くで使わないでください。ペースメーカーなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。

指示　本機を航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従ってください。電波が影響することで、事故の原因になる恐れがあります。

注意　イヤーピースはしっかりと取り付けてください。イヤーピースがしっかりと取り付けられていない場合、使用中に外れて耳道内に残る場合があります。

禁止　大音量で長時間聴かないでください。
長期にわたる過剰な音量での使用は永久的な難聴を招く恐れがあります。80 dB (A)の音量で40時間/週、89 dB (A)の音量で5時間/週を超えないようにしてください。

問題点	原因	対処法
イヤホンの電源がONにならない	(ご購入直後の場合) 電池残量が少ない	内蔵バッテリーは、海外からの輸送の安全のため、法令に基づき工場出荷時にフル充電にすることができません。そのため、お客様が開封された際に動作に必要な電圧を下回ることがございます。ご使用の前にフル充電してください。充電方法について詳しくは、P.3 の「充電する」をご確認ください。
	イヤホンの電池切れ	イヤホンを充電ケースに入れてふたを閉めて充電してください。(充電ケースも充電切れの場合、まずは充電ケースを充電してください) 充電方法について詳しくは、P.3 の「充電する」をご確認ください。
	誤操作のためエラーが発生している	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.10 の「リセット方法について」をご確認ください。
	充電ケースの電池切れ	充電ケースのふたを開閉しても充電ケースのLEDインジケーターの反応が無い場合は、充電ケースの電池残量が完全になくなった状態を表しています。このとき、充電ケースのふたを開けてもイヤホン本体は自動的に電源がONになりませんので、イヤホンを充電してください。 充電方法について詳しくは、P.3 の「充電する」をご確認ください。
	イヤホンに絶縁シールが貼られている	左右のイヤホンの金属接点部分に貼られている絶縁シールを剥がしてください。

問題点	原因	対処法
イヤホンの電源がOFFにならない	充電ケースの電池切れ	充電ケースのふたを開閉しても充電ケースのLEDインジケーターの反応が無い場合は、充電ケースの電池残量が完全になくなった状態を表しています。このとき、イヤホン本体を充電ケースに収納してふたを閉めてもイヤホン本体は自動的に電源がOFFになりませんので、イヤホンを充電してください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
	（充電ケースにイヤホンを入れても、イヤホンの電源がOFFにならない場合）付属品以外のイヤーピースを使用している	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、イヤホンの充電が開始されますが、付属品以外のイヤーピースをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合がございます。付属品のイヤーピースで正常に動作するかご確認ください。
イヤホンが充電できない	イヤホンの金属接点が充電ケースのピンと接触していない	左右のイヤホンに絶縁シールが貼られている場合は剥がしてください。また、金属接点と充電ケースのピンとの接触具合が十分であることをご確認ください。
	充電ケースの電池残量が少ない	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、イヤホンの充電が開始されますが、開始されない場合、充電ケース自体の電池残量が十分でない場合がございます。充電ケースを充電した後に、再度お試しください。充電方法について詳しくは、P.3の「充電する」をご確認ください。
	充電ケースのふたを閉めていない	充電ケースにイヤホンを収納した状態でふたが閉まっていない場合、イヤホンの充電が開始されません。充電ケースのふたがきちんと閉まっているかご確認ください。

問題点	原因	対処法
イヤホンが充電できない	付属品以外のイヤーピースを使用している	通常、電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めると、イヤホンの電源が自動でOFFになり、イヤホンの充電が開始されますが、付属品以外のイヤーピースをご使用の場合、充電ケースに干渉して充電が満足にできず、電源がOFFにならない場合がございます。付属品のイヤーピースで正常に動作するかご確認ください。
イヤホンの検索/ペアリングができない	イヤホンがペアリング状態にならない	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.10の「リセット方法について」をご確認ください。
	（一度ペアリングを行なった場合）以前接続した機器に自動的に接続されている	以前ペアリングされた機器のペアリング情報を削除してから、再度ペアリング操作を行なってください。
音楽再生中に音（接続）が途切れる	外的要因により干渉を受け、接続状況に影響が出ている	Bluetoothは、2.4GHzの帯域を使って通信を行なっております。この帯域は、Wi-Fiなどさまざまな無線規格で使われておりますので、それらの干渉を受ける可能性がございます。また、この2.4GHz帯は水分を貫通しません。湿度や雨天による影響や、人体も水分ですので、接続性に個人差がございます。さらにスマートフォン等の機器のスペックにも依存いたします。そのため、ご自宅では周囲の使用していないWi-Fi/Bluetoothの設定をOFFにする等が対策となります。外出中であれば、鞄の中のスマートフォン等の機器を胸ポケットに移動させる等、機器同士の距離を近づけることで接続状況が改善される可能性がございます。

問題点	原因	対処法
片側しか音が出ない	左右間のイヤホンのペアリングが解除されている	リセット操作を行なうことで改善する場合がございます。リセット方法について詳しくは、P.10 の「リセット方法について」をご確認ください。
	片側のイヤホンの電池が切れている	電池残量が十分な充電ケースにイヤホンを収納してふたを閉めてイヤホン本体を充電してください。充電方法について詳しくは、P.3 の「充電する」をご確認ください。
イヤホンの片側だけ電池消費が早い	仕様上、片側が親機、もう一方が子機となり、左右間で負荷が異なる	Bluetoothイヤホンはその仕様上、一般的に片側が親機、もう一方が子機となっており、子機側のイヤホンは親機との通信のみ、親機側は子機との通信に加え、スマートフォン等の機器とも通信を行なっております。そのため、それぞれの負荷量が異なるため、電池消費にも差が生じる場合がございます。
充電に時間がかかる	充電に使用しているUSBアダプターの出力が低い	PC等のUSBポートをご使用いただいている場合、出力が低く、公称値よりも充電に時間がかかる場合がございます。そのため、本製品を充電される際は、500mA以上供給可能なUSB充電器をご使用ください。
	ワイヤレス充電器を使用している	ワイヤレス充電を行なっている場合、充電ケーブルを使用した充電に比べて充電に時間がかかる場合がございます。充電時間が気になる場合は充電ケーブルを使用して充電を行なってください。（充電ケーブルは付属しておりません）
充電ケースを充電中に本体が温かくなる	ワイヤレス充電器を使用している	ワイヤレス充電を行なっている場合、その仕様上、製品本体が温かくなる可能性がございますが異常ではございません。気になる場合は充電ケーブルを使用して充電を行なってください。（充電ケーブルは付属しておりません）

問題点	原因	対処法
タップ操作が機能しない	ASMRモードで「ON」が選択されている	「ON」を選択中はタップ操作と音声ガイダンスが無効になります。タップ操作をしたい場合は専用アプリにてASMRモードを「OFF」に切り替えてください。
	振動が検知さていない	従来のタッチセンサーと異なり、振動による検知を行なっており、お耳の形状によっては振動を検知しにくい場合があります。指でイヤホン本体をトントンとタップしていただき、効きやすいポイントをご確認ください。
音声ガイダンスが再生されない	ASMRモードで「ON」が選択されている	「ON」を選択中はタップ操作と音声ガイダンスが無効になります。タップ操作をしたい場合は専用アプリにてASMRモードを「OFF」に切り替えてください。
音量低下・左右間で音量差を感じる	音導管のダストフィルターに汚れが詰まっている	フィルターが汚れることで音圧の低下を引き起こす場合がございます。イヤホンを装着する前にお耳の清掃をしていただき、フィルターが汚れないようにお気を付けください。フィルターに汚れが付着した場合は、小さいブラシやつまようじ等で汚れを持ちあげるようにやさしく清掃を行なってください。汚れが取れない場合は、新しいフィルターと交換してください（必ず左右両方のフィルターを交換してください）。交換方法は同梱の「ダストフィルター交換方法」をご確認ください。

メンテナンス

ダストフィルターに付着したゴミは、安全について十分ご留意いただき、たとえば綿棒の先端にゴミを付着させるかたちでやさしく取り除いてください。内部にゴミが落下しないように、気を付けて作業してください。また、綿棒などを使い、ASMRポートを清掃してください。汚れが取れない場合は、新しいフィルターと交換してください（必ず左右両方のフィルターを交換してください）。交換方法は同梱の「ダストフィルター交換方法」をご確認ください。

保証とアフターサービス

本製品の保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証期間中は以下の保証規定に基づき修理いたします。保証はご購入いただいた国でのみ有効です。修理をご希望の際は弊社WEBサイト「SUPPORT」ページをご確認ください。

1. 保証期間内に、取扱説明書に記載の警告、注意書きに従った使用状態で故障した場合には、無償修理させていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合には、有償で修理させていただきます。

(1) レシート等、購入日を証明するものをご提示いただけない場合。

(2) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者やお客様により改造、分解、修理がなされた場合。

(3) 強い衝撃を与えたり、水に濡らした場合。無理な力がかかるような状況下で起こった故障。

(4) 火災、地震、風水害、落雷、その他天変地異などによる故障、人災による故障、盗難、ウイルス感染による故障。

(5) 筐体表面の傷の修理、筐体自体の修理。

3. 本製品のご使用により、お客様に生じた損害については、弊社は一切その責任を負わないものとします。また、いかなる場合でも、弊社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになったこの商品の代価相当額をもって、その上限とします。

片耳紛失された場合：

保証期間内に、万が一片耳を紛失された場合は、弊社WEBサイトにて片耳のみの購入が可能です。
購入ご希望の際には充電ケースと、残ったもう片側をお送りいただき、新品１セットと有償で交換となります。詳しくは弊社WEBサイトの「SUPPORT」ページをご確認ください。

※製品が生産終了となった場合は、片耳購入サービスを予告なく終了する場合がございます。予めご了承ください。

※片耳購入は保証期間内に１度のみご利用いただけます。

※片耳購入サービスは日本国内正規販売店で新品をご購入、及び国内在住の方のみが対象のサービスとなります。

本機を廃棄するときは

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行なわず、各地方自治体の指示に従ってください。ご不明点がある場合、弊社 WEB サイト「SUPPORT」ページをご確認ください。

お問い合わせ

お問い合わせの際は、弊社 WEB サイト「SUPPORT」ページをご確認ください。

https://final-inc.com/pages/lang-contact

製造：株式会社final